

# ●●● 相続の専門家による勉強会 ●●●

## 「お母さんのための相続講座—お父さんも可」終了しました！

9月27日(火)、福山南3条ビル6F。大会議室にて、一般財団法人 相続手続支援センター札幌 常務理事 鹿内幸四朗氏による「相続の専門家により学習会」を終了いたしました。

当日は44名の方に、ご参加いただきました。

「親心の記録」札幌版を作成した経過、鹿内氏の”想い”についてもお話いただきました。

相続の現状、もしもの時の対応、不動産のトラブルなどをわかりやすくお話いただき、また、それらに関して、事前に知っておかなければならないこと、準備しておかなければならないことを知ること、持ち帰ることが出来たことと思います。

参加していただいた方にはエンディングノート「まごころの記録」をお持ち帰りいただきました。どうぞご活用下さい。



ご参加の方々から、感想をいただきました。

一人息子は 知的障害のある自閉症で 地域の小学校の特別支援学級に 通う6年生です。相続なんて～ と思いつつ 学校に行っている時間帯だったので 軽い気持ちで参加しました。お話は 解り易く お金の事だけではなく 不動産 高齢になった時の住居 生命保険 心の準備 etc 知って良かった事が多かったです。

障害のある子供を 残す 親の不安や 子供が 困らない様どうするか 子供を託す人達に 親の思いを どう伝えるか 今後 家族と考えるチャンスを 頂いたと 思っています。ありがとうございました。

(匿名希望)

親なき後も、安心安全に暮らしていけるように、今から何か準備できる事はないかと思い参加させていただきました。

相続と相続税、贈与、不動産売買、遺言の作成などの話、初めて聞く知らない話ばかりでした。『法律は平等だけど不公平に出来ている』トラブルになりそうな事例には、それぞれの有効な対策があることがわかりました。

講師の方の経験されたことからの話が多く、興味深く聞かせていただきました。まずは、私も「まごころの記録」を使い、父からいろいろな話(想い)を聞いてみようと思いました。

ハンディのある娘の事は、まだ先のことですが、具体的に手だてができるように、今回は相続についてでしたが、機会がありましたら、いろいろな事を学びたいと思いました。

最後になりましたが、『親心の記録』を作成して配布くださったとのこと、ありがとうございました。

(H・K)

